

# ふくしまからはじめよう。



ふくしまからはじめよう。

Future From Fukushima.

平成 25 年 12 月 vol.1



## 応援隊通信

東日本大震災と原子力災害からの風化を防ぎ、復興へ向かって歩む福島県の姿を全国の方々にご理解いただくため、福島県と全国各地の福島県人会(11 県人会)の皆さんと連携して、「ふくしまからはじめよう。応援隊」情報発信活動に取り組んでいます。

全国各地の県人会の皆さんの活動の様子をご紹介します。

### 福島のももと観光PRを実施

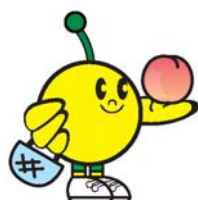
苫小牧福島県人会



開港50周年を迎えた苫小牧港で、7月13日から15日に開催された「第3回みなとオアシスsea級グルメ全国大会in苫小牧」のイベントに参加し、福島のPR活動を実施しました。

当日は、県産ももジュースと喜多方ラーメンの販売、ポスターやパンフレットによる福島観光PRなどを行いました。天候にも恵まれ、約5万人の来場者の皆さんに、ふくしまのPRを行うことができました。

また、8月2日から4日まで行われた「とまこまい港まつり」に参加しました。今年は、ミスピーチキャンペーンクルーを招き、風評に悩む福島県産もものPRと、福島県の観光の魅力を発信しました。開始前から多数の市民がブースを訪れ、ももの予約をしていただきました。



### まつり in 水の郷で情報発信

千葉在住福島県人会

香取市の「道の駅・川の駅 水の郷さわら」で8月24日に開催されました「まつりin水の郷 2013」のイベントにおいて福島県の情報発信を行いました。



イベントには約5千人の参加があり、県人会ブースにおいては、県産ももの試食を来場者に提供しました。とてもおいしい、歯ごたえが好きなど、それぞれの感想をいただきながら、多くの方々に味わっていただきました。

当日準備したももは全てなくなり、また、併せて用意したふくしまの観光ガイドブックも全てなくなるなど、大変好評でした。



## ふるさと全国県人会まつり 2013に参加

### 東海福島県人会



9月6日、7日に、名古屋市の久屋大通公園で開催された「ふるさと全国県人会まつり 2013」に参加し、応援隊活動を行いました。

福島県人会のブースには、「八重の桜」のポスターなどの大型看板を設置し、PRに大きな効果がありました。県産モモをはじめ県産品の販売や、観光地の情報提供などを行いました。

大村愛知県知事も県人会ブースを訪れ、県産品を購入していただきました。まつり2日目も、新聞等に取り上げられたこともあって、多くのお客様においでいただき、用意したモモも完売となりました。

また、ステージでは、会員が参加して会津磐梯山などの民謡と踊りを披露し、たくさんの方の拍手がわき起こりました。



## 応援隊参加県人会の現地研修会 を開催

### ふくしまの復興状況を実感！

ふくしまからはじめよう。応援隊事業に取り組んでいただいている県人会の皆さんに、9月5日(木)から7日(土)にかけて、福島県内での現地研修会に参加していただきました。



(福島洋上風力交流センター)

県農業総合センターでは本県農産物の放射性物質の検査状況や米の全量全袋検査の実施について、また、福島洋上風力交流センターにおいては本県沖での風力発電実証実験の新たな取組、川内村では震災当時の様子のお話や、完全人工光型水耕栽培による野菜工場など、これからの帰還に向けた新たな取組などについて、熱心にご覧いただきました。



(川内村 野菜工場)

「ふくしまからはじめよう。応援隊」とは、本県とゆかりのある各地の県人会の皆様が本県への応援隊として、復興に向けて歩む福島県の今の姿を全国に情報発信していただく活動です。

次回も、各地の県人会皆さんの活動を紹介します。お楽しみに！

【編集・発行】

福島県 県民広聴室 TEL:024-521-7013 Eメール:koucho@pref.fukushima.lg.jp

